

令和8年度（令和8年10月入学含む）
大学院博士前期課程入学者選抜学力試験問題
（海洋生命資源科学専攻 共通科目 海洋生命資源科学）

令和8年2月3日

※解答はすべて別添の解答用紙に記入すること。

※解答は日本語で行うこと。

I 次の文章を読んで以下の設問に答えなさい。

この部分については、著作権の関係により、公開できません。

この部分については、著作権の関係により、公開できません。

(Jory (2024) Unlocking the future of fish farming: Study advocate digital twin technology for aquaculture growth, Responsible Seafood ADVOCATE, <https://www.globalseafood.org/advocate/>より引用, 一部改変)

asset: 資源、interacting: 関わる、context: 状況・背景、insights: 洞察、relevance: 関連性、warrant: 値する、holistic: 包括的な

問 1 下線部 1) の digital twin technology とは何か。本文中から読み取って答えなさい。

問 2 下線部 2) の “Industry 4.0”について、本文中に記載されている養殖業における具体例を答えなさい。

問 3 digital twin technology の導入に向けた取り組みが近年の水産養殖で可能になった理由と digital twin technology の応用について、本文の内容を踏まえたうえであなたの考えを述べなさい。

令和8年度（令和8年10月入学含む）
大学院博士前期課程入学者選抜学力試験問題
（海洋生命資源科学専攻 共通科目 海洋生命資源科学）

令和8年2月3日

※解答はすべて別添の解答用紙に記入すること。

※解答は日本語で行うこと。

II 次の文章を読んで以下の設問に答えなさい。

この部分については、著作権の関係により、公開できません。

この部分については、著作権の関係により、公開できません。

(Augsburger *et al.* (2017) Life-history plasticity in amphidromous and catadromous fishes: a continuum of strategies. *Reviews in Fish Biology and Fisheries* より引用、一部改変)

avian: 鳥類の、sympatry: 同所性、obligate: 偏性の、galaxiids: ガラクシアス科、gobiids: ハゼ科、eleotrids: カワアナゴ科、retropinnids: レトロピンナ科、cottids: カジカ科、kuhliids: ユゴイ科、clupeids: ニシン科、fecund: 多産の、steep streams: 急流河川、insular: 島の、biogeography: 生物地理学、panmixia: 任意交配、centric: 中心の、facultatively: 条件的に

- 問 1 下線部 1) について、魚類の diadromy における各カテゴリーの特徴を本文中から読み取って説明しなさい。
- 問 2 サケ科魚類とウナギ科魚類以外で diadromy を行う水生動物を 1 つ挙げ、その生活史を説明しなさい。
- 問 3 下線部 2) の McDowall が提唱した amphidromy の進化要因に関する学説と、その学説に対して近年どのような疑問が唱えられているのかについて、本文中から読み取って説明しなさい。

令和8年度（令和8年10月入学含む）
大学院博士前期課程入学者選抜学力試験 **解答用紙**

令和8年2月3日

専攻名	海洋生命資源科学専攻	受験 番号	氏名
共通科目名	海洋生命資源科学		

※解答はこの**解答用紙**に記入すること。書ききれない場合は、裏面に記入すること。
※解答は日本語で行うこと。

I

問1

問2

※問3の解答は、裏面に記入すること。

令和8年度（令和8年10月入学含む）
大学院博士前期課程入学者選抜学力試験 **解答用紙**

令和8年2月3日

専攻名	海洋生命資源科学専攻	受験 番号	氏名
共通科目名	海洋生命資源科学		

※解答はこの**解答用紙**に記入すること。
※解答は日本語で行うこと。

II

問1

問2

※問3の解答は、裏面に記入すること。